



# ☆羅針盤 No.24

東港金属株式会社

東京都大田区京浜島2-20-4

電話 03-3790-1751

URL <http://www.tokometal.co.jp>

(見学受付)

電話03-3790-1751 又は 各営業担当

ひな祭りを迎えると、春の到来が間近と桜が楽しみになりますが、まだまだ、春は名のみ♪♪で不安定な天候が続く予報です。花粉症の季節にも入ります。昨年ほどではないようですが、体調を崩さないように気を付けましょう。

そして3月11日、あの東日本大震災から1年が経ちます。まだまだ復興は望むべくもない状況ですが、11日に東京地区では東日本大震災一周年追悼式がおこなわれます。その追悼式で、地震発生の午後2時46分に1分間の黙とうを捧げることになっており、野田総理大臣から全国民がそれぞれのところで、黙とうに参加してほしいとのメッセージが出ました。被災地の皆様と共に祈り、復興を応援したいものです。

身の回りの不要物を処理して整理整頓し、災害に備えましょう。  
東港金属株式会社は非鉄・スクラップの買取り、産業廃棄物の処理をお受けいたします。身近なリサイクルパートナーとして、お気軽にご相談ください。



## 鉄・非鉄スクラップ・市況からの3月予測

営業部 Y の考察

### ☆羅針盤

- 鉄スクラップ** → 考察) 2月の東京製鐵宇都宮工場の特急価格は30,500円/トンで始まり、最終的には34,000円/トンまで上がりました。問題の3月ですが、輸出価格および西送りの価格から見ると下がると考えられます。
- 銅** → 考察) 2月下旬にギリシャ第二次支援の決定で相場に影響しLMEは8,600ドル/トンを超え、国内銅建値も720,000円/トンになるなど好調。円安や、LMEの在庫減から見ると、3月は更なる上げが期待できそうです。
- アルミ** → 考察) 2月はLMEが2,245ドル/トンでスタートし最終的には2,300ドル/トンに達するなど多少ですが上がりました。3月は、自動車も好調な生産のため、新塊の価格が下がらなければ、2月同様上ると考えられます。
- プラスチック** → 考察) 2月の最終週に原油価格が上がり、しかも為替も円安に転じていることから、通常であればプラスチックのスクラップもあがると思われますが、パイヤーからは、繊維の需給の減少からペットボトルの買取価格は下がるとか、輸出の品質が厳しくなるとか良い話が来ません。3月は、横ばいか一部品物によっては下がるでしょう。

### 2月予測の自己評価

鉄スクラップ	×	アルミ	×
銅	×	プラスチック	×

### ☆羅針盤

## ご存知ですか? 産廃優良業者認定制度

産廃優良業者認定制度は、環境省が定めた基準をクリアした優良な産廃処理業者を、都道府県・政令市が審査して認定する制度です。認定された産廃処理業者は通常5年で更新審査が必要な許可有効期間が7年になるなど、多くのメリットがあります。平成22年度の産廃物処理法改正に基づいて、改正法の施行日である平成23年4月1日より運用開始となりました。

今回の優良産廃業者認定制度の認定を受けるための条件の一つに、情報公開という基準があり、取得した許可の内容や産業廃棄物の処理状況、施設の維持管理状況など、一定の情報について、インターネット等により6ヶ月以上公表していることも条件となっています。当社もこの情報公開はホームページや産廃ネット(産業廃棄物処理事業振興財団の産廃情報ネット)で以前より情報公開いたしており、現在、東京都をはじめ、既に許可取得しております各行政機関へ順次申請を始めております。

排出事業者様には少しお待たせしておりますが、間もなく許可認定のご案内が出来ると楽しみにしております。

また東京都は、この制度とは別に平成21年度より優良な産業廃棄物処理業者を認定する、第三者評価制度(「産廃エキスパート」・「産廃プロフェッショナル」認定制度)を認定制度を推進しており、処理事業の信頼度の高さ、環境に配慮したより高度な取組を総合的に評価しております。当社も産廃エキスパートを平成21年度に取得し、昨年12月に更新取得いたしました。

2つの制度の主な特徴は、

### (1) 優良産廃処理業者認定制度(平成23年4月1日より開始)

- ※都道府県・政令市が審査して認定する制度
- ※優良業者に指定されると、許可有効期間が現在の5年から7年に延長される。許可証に優良マークが入る
- ※東京都も(2)の制度と並行して審査認定
- ※審査申請: ●優良認定: 現在の有効期間の更新許可申請時(5年以上の実績が必要)

- 優良確認: 平成23年4月1日時点で5年以上継続して許可を受けて産廃処理業者は、現在受けている許可の有効期間内であれば、随時申請

### (2) 「産廃エキスパート」・「産廃プロフェッショナル」認定制度(平成21年度より開始)

- ※東京都が第三者評価機関として都が指定した(財)東京都環境整備公社が評価・認定する独自の制度です。
- ※有効期間: 新規申請の場合は2年後の年度末まで、更新申請の場合は3年後の年度末まで、許可証に「産廃エキスパート」などのロゴが入る
- ※審査: 年1回

### チャレンジ人生

#### (第6回)



Wコミックを脱退し、電撃ネットワークも脱退し、通常であれば諦めるところですが新たに相方を見つけました。

当時公私ともに大変お世話になっていたボードビリアンの小野栄一師匠の弟子をしていた東野四郎(略してトーシロー)です。彼は非常に明るく、優しくて、歌がうまく、しかも料理の腕は抜群でしたが、お金にだらしないため、借金がありました。

彼の為に私は、ひどい目に逢うことになりました。彼は名前の通り、完全な素人で、宴会や、友人の間では面白いがプロとしては、まだまだ通用する芸ではありませんでした。

しかし、小野栄一師匠の弟子と言う事で、結構大きな舞台上上がることができました。その為、相方である私は大変でした。ネタも全て私が考え、声の出方から立位置まで手とり足とり教え、なんとか形に成ったところ仕事をすっぱかし居なくなりました。それでも探し出し長期地方の仕事を入れ逃がさないようにしましたが、ギャラを渡したとたん逃げて行方不明になりました。借金が原因のようです。

とことん相方に縁がなくいい加減コンビの仕事はしたくないと思った矢先に、元ナンセンストリオ前田麟師匠から「宴会でコントをやることになったため、練習するからすぐうちに来い。」と連絡入り、「親亀の背中に子亀を乗せて・・・」や「赤上げて、白上げて・・・」の往年の古いネタの練習を、シロータリークラブのパーティーの余興に出ました。古いネタですが、すごく受けました。前田麟師匠の話術は、素晴らしく子供からお年寄りまで、年齢に関係なく受けました。私も楽しんで舞台上立ちました。舞台上上がるのがこんなに楽しいものだと思えました。

前田麟師匠は、普段は、新沼健二さんの専属司会をしていたため、コントの仕事だけに力を入れることはできませんでしたが、月に2~3本の仕事をしました。ただこの仕事だけでは生活ができないため前田麟師匠の紹介で島津ゆたかさんの司会をやらせていただくことになりました。島津ゆたかさんと言えば「ホテル」で大ヒットした歌手です。人柄もよく、スタッフも気さくでよい方ばかりでした。全国各地のパーティーやコンサートで使っていただきました。しかしながら安定した仕事ではないため、結婚式の司会も始めました。当時、噺家や、漫才師は生活のためにやっていました。

次回、私がトータル1,000本を越した結婚式の 数々のエピソードを紹介いたします。では、また。

山本 兼嗣(営業部 課長)

